

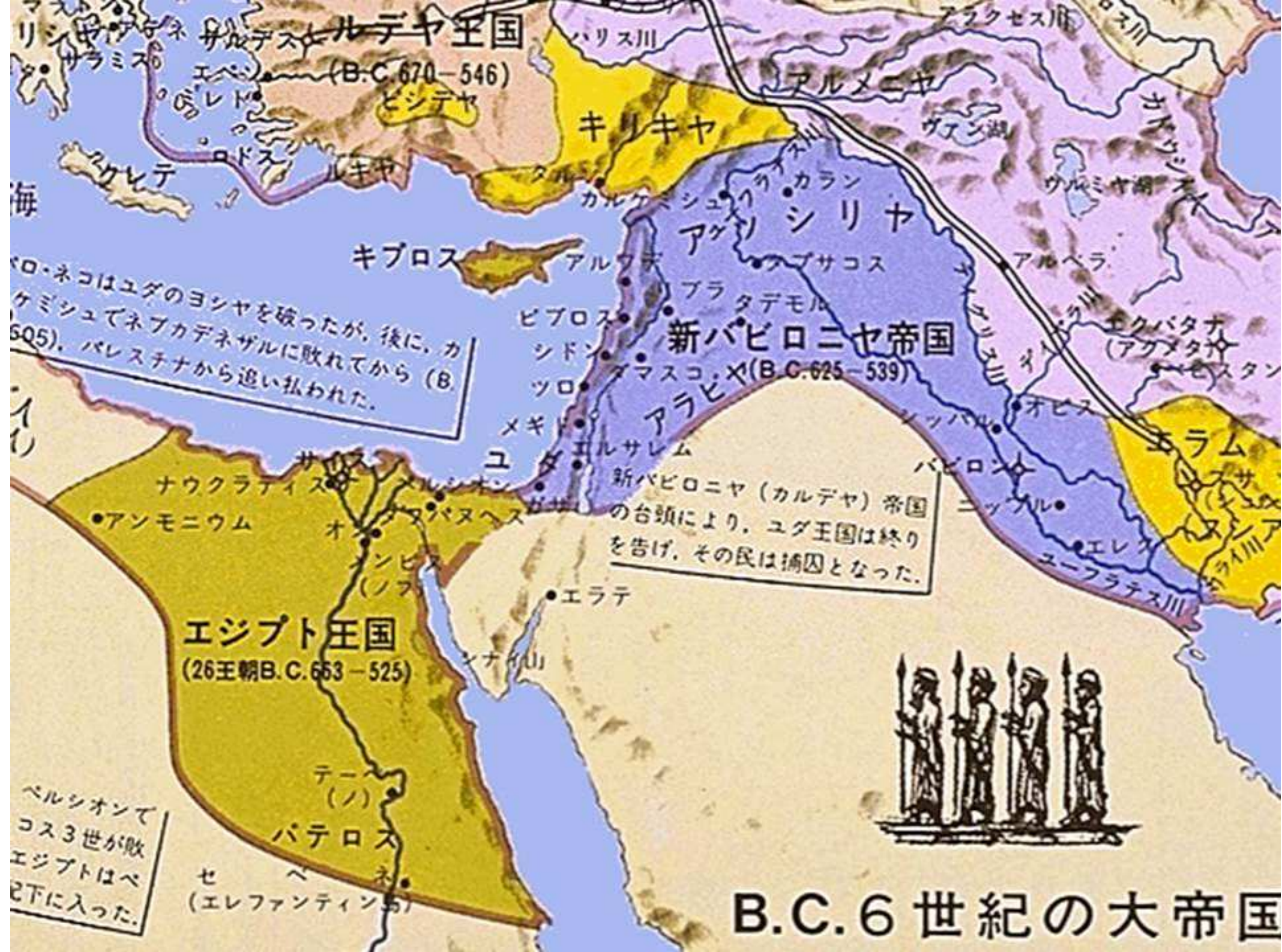
断腸の思い

シリーズ～チェンジ～

2016/8/21

神の民,イスラエルの最後

- 北イスラエル王国の滅亡
- 南ユダ王国の最後(エレミヤの時代)
 - ヨシヤ王:最後の善王
 - ヨヤキム王:悪王・第1回バビロン捕囚
 - ゼデキヤ王:悪王・第2,3回捕囚・エルサレム陥落
- なぜイスラエルは滅んだのか
 - わたしは、わが民の甚だしい悪に対して／裁きを告げる。彼らはわたしを捨て、他の神々に香をたき／手で造ったものの前にひれ伏した。1:16
 - モーセの十戒の**第一戒**さえ守れなかった!



B.C. 6世紀の大帝国

預言者エレミヤの召命

- **生まれる前から預言者として選ばれていた**
 - 「わたしはあなたを母の胎内に造る前から／あなたを知っていた。母の胎から生まれる前に／わたしはあなたを聖別し／諸国民の預言者として立てた。」1:5
- **若くして召された**
 - 主はわたしに言われた。「**若者にすぎないと言ってはならない**。わたしがあなたを、だれのところへ／遣わそうとも、行って／わたしが命じることをすべて語れ。」1:6-7
- **必ず救い出すと約束された**
 - 「**彼らを恐れるな**。わたしがあなたと共にいて／**必ず救い出す**」と主は言われた。主は手を伸ばして、わたしの口に触れ／主はわたしに言われた。「見よ、わたしはあなたの口に／**わたしの言葉を授ける**。」1:8-9

預言の内容

• 罪の指摘

- お前が造った神々はどこにいるのか。彼らが立ち上がればよいのだ／災難に遭ったお前を救いうるのならば。ユダよ、お前の神々は／町の数ほどあるではないか。2:28

• 悔い改めの勧め

- 「立ち帰れ、イスラエルよ」と／主は言われる。「わたしのもとに立ち帰れ。呪うべきものをわたしの前から捨て去れ。そうすれば、再び迷い出ることはない。」4:1

• 回復の約束

- この地は全く廃虚となり、人の驚くところとなる。これらの民はバビロンの王に七十年の間仕える。25:11

迫害されるエレミヤ①

・大祭司によって捕らえられる(20章)

- ・主の神殿の最高監督者である祭司、…パシュフルは、エレミヤが預言してこれらの言葉を語るのを聞いた。パシュフルは預言者エレミヤを**打たせ**、主の家の上のベニヤミン門に**拘留した**。20:1-2

・死刑にされそうになる(26章)

- ・「わたしはこの神殿をシロのようにし、この都を地上のすべての国々の呪いの的とする。」…エレミヤが、民のすべての者に語るように主に命じられたことを語り終えると、祭司と預言者たちと民のすべては、彼を捕らえて言った。「**あなたは死刑に処せられねばならない**。」26:6-8

・拘留される(26章)

- ・ユダの王ゼデキヤが、「なぜ、お前はこんなことを預言するのか」と言って、彼を**拘留した**のである。エレミヤの預言はこうである。「主はこう言われる。見よ、わたしはこの都をバビロンの王の手に渡す。彼はこの町を占領する。」32:3

迫害されるエレミヤ②

• 燃やされた巻物(36章)

- 主の命令により、預言を巻物に記し、読み上げた
- 人々はその言葉を聞いて恐れたが、王は…
 - 三、四欄読み終わるごとに、王は巻物をナイフで切り裂いて暖炉の火にくべ、ついに、巻物をすべて燃やしてしまった。36:23

• 監禁される(37章)

- 役人たちは激怒してエレミヤを打ちたたき、書記官ヨナタンの家に監禁した。そこが牢獄として使われていたからである。
エレミヤは丸天井のある地下牢に入れられ、長期間そこに留めて置かれた。37:14-16

• 泥の中に沈む(38章)

- そこで、役人たちはエレミヤを捕らえ、監視の庭にある王子マルキヤの水溜めへ綱でつり降ろした。水溜めには水がなく泥がたまっていたので、エレミヤは泥の中に沈んだ。38:6

押さえきれない衝動

主の言葉のゆえに、わたしは一日中／恥とそしりを受けねばなりません。主の名を口にすまい／もうその名によって語るまい、と思っても／**主の言葉は、わたしの心の中／骨の中に閉じ込められて火のように燃え上がります。押さえつけておこうとして／わたしは疲れ果てました。わたしの負けです。…しかし主は、恐るべき勇士として／わたしと共にいます。**

20:8-11



主なる神の「断腸の思い」

・陶工

- ・陶工は粘土で一つの器を作っても、気に入らなければ自分の手で壊し、それを作り直すのであった。…「見よ、粘土が陶工の手の中にあるように、イスラエルの家よ、お前たちはわたしの手の中にある。」18:4-6

・永遠の愛

- ・遠くから、主はわたしに現れた。わたしは、とこしえの愛をもってあなたを愛し／変わることなく慈しみを注ぐ。31:3

・断腸の思い

- ・エフライムはわたしのかけがえのない息子／喜びを与えてくれる子ではないか。彼を退けるたびに／わたしは更に、彼を深く心に留める。彼のゆえに、胸は高鳴りく我がはらわた痛む(文語訳)／わたしは彼を憐れまずにはいられないと／主は言われる。31:20

主なる神の「断腸の思い」

・陶工

- ・陶工は粘土で一つの器を作っても壊れなければ自分の手で壊し、それを直すのであった。…「見よ、粘土が陶工の手中にあるように、イスラエルの家よ、お前たちはわたしの手の中にある。」18:4-6

見捨てることはできない

・永遠の愛

- ・遠くから、主はわたしに現れ、わたしは、どこしえの愛をもってあなたを愛する。31:3

絶対的な愛がじゃまをして

・断腸の思い

- ・エフライムはわたしのかけがえのない息子、喜びを与えてくれる子ではないか。彼を退けず、わたしは更に、彼を深く心に留める。胸は高鳴りく我がはらわた(文語訳) / わたしは彼を憐れまずにはいられないと / 主は言われる。31:20

見捨てることができない

エフェソ2章3～6節

わたしたちも皆、こういう者たちの中において、以前は肉の欲望の赴くままに生活し、肉や心の欲するままに行動していたのであり、ほかの人々と同じように、生まれながら神の怒りを受けるべき者でした。しかし、憐れみ豊かな神は、わたしたちをこの上なく愛してくださり、その愛によって、罪のために死んでいたわたしたちをキリストと共に生かし、——あなたがたの救われたのは恵みによるのです——キリスト・イエスによって共に復活させ、共に天の王座に着かせてくださいました。